

# 平成26年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年7月30日

上場会社名 株式会社 中京銀行

上場取引所 東名

コード番号 8530 URL <a href="http://www.chukyo-bank.co.jp/">http://www.chukyo-bank.co.jp/</a>

(役職名) 取締役頭取

(氏名) 深町 正和

代表者 問合せ先責任者(役職名)執行役員総合企画部長

(氏名) 永井 涼

TEL 052-249-1613

四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日 特定取引勘定設置の有無

無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収	益	経常利	J益	四半期純	ī利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,590	1.0	1,351	85.5	378	△6.7
25年3月期第1四半期	8,499	△6.8	728	△4.8	405	40.1

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 △3,606百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 269百万円 (△86.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.76	_
25年3月期第1四半期	1.90	_

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,801,993	90,328	4.9
25年3月期	1,805,074	94,328	5.1

(参考) 自己資本

26年3月期第1四半期 89,309百万円

25年3月期 93,331百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

#### 2 配当の状況

2. 10 10 10 10		年間配当金					
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
25年3月期	_	2.00		2.00	4.00		
26年3月期	_						
26年3月期(予想)		2.00		2.00	4.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常和	引益	当期純		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,200	△9.3	1,100	△29.1	650	△8.8	3.03
通期	30,600	△6.4	2,900	69.3	1,700	42.9	7.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無

 ② ①以外の会計方針の変更
 : 無

 ③ 会計上の見積りの変更
 : 無

 ④ 修正再表示
 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	217,459,581 株	25年3月期	217,459,581 株
26年3月期1Q	3,198,179 株	25年3月期	3,381,454 株
26年3月期1Q	214,135,684 株	25年3月期1Q	213,441,960 株

# ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 【添付資料】

1	. 当四	四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(1)	連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(2)	連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(3)	連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	. サー	マリー情報(その他)に関する事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(4)	追加情報 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2
3	. 四当	半期連結財務諸表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(1)	四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	5
	(3)	継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	(4)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
4	. 平原	戊 26 年 3 月期 第 1 四半期決算説明資料 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(1)	損益の状況(単体)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(2)	金融再生法ベースのカテゴリーによる開示 (単体) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(3)	自己資本比率(国内基準)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(4)	時価のある有価証券の評価差額(単体)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(5)	デリバティブ取引 (単体)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(6)	預金・貸出金の残高(単体)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、金融政策をはじめとした各種政策の転換などにより、生産や個人消費などにおいて、持ち直しの動きがみられました。先行きについては、輸出の持ち直しや各種政策効果の発現などにより、景気回復に向かうことが期待される一方で、海外景気の後退が我が国の景気に影響を及ぼす懸念を残しております。

金融情勢につきましては、日本銀行が4月に量的・質的金融緩和の導入等を決定したことが材料視され、長期金利は、一時0.4%台に低下しましたが、その後、株価や米国金利の動向などを背景に上昇し、足元では0.8%台で推移しております。オーバーナイト物金利はおおむね0.07%台で推移しました。

このような経済金融情勢の下、当グループの第1四半期連結累計期間の営業成績は次のとおりとなりました。経常収益は、利回り低下による貸出金利息収入の減少や国債等債券売却益の減少などの一方で、有価証券利息や株式売却益などが増加したことにより、前年同期比91百万円増加し85億90百万円となりました。また、経常費用は、営業経費の削減や、国債等債券売却損の減少などにより、前年同期比5億31百万円減少し72億39百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比6億23百万円増加し13億51百万円となり、第1四半期純利益は、前年同期比27百万円減少し3億78百万円となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部では、貸出金は、取引先の資金ニーズに積極的にお応えするよう努めましたが、資金需要の低迷により、前年度末比 452 億円減少し1兆1,660 億円となりました。また有価証券は、国債を中心に前年度末比 56 億円増加し5,377 億円となりました。一方、負債の部では、預金は、キャンペーンを実施し魅力的な商品の提供に努めましたが、前年度末比 2 億円減少し1兆6,354 億円となりました。

#### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の経常利益は、平成25年5月15日に公表した平成26年度3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を上回っておりますが、今後の与信関係費用発生の可能性も考慮し、業績予想につきましては、単体、連結ともに変更はありません。

#### 2. サマリー情報 (その他) に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。

#### (4) 追加情報

当行は、平成25年6月21日開催の第107期定時株主総会の決議により、役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給を決議いたしました。これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額未払分89百万円については「その他負債」に含めて表示しております。

なお、連結子会社については従来どおり、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当第1四半期連結会計期間末までに発生していると認められる額を「役員退職慰労引当金」として計上しております。

# 3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間(平成25年6月30日)
資産の部		
現金預け金	29, 962	64, 829
商品有価証券	346	373
有価証券	532, 093	537, 760
貸出金	1, 211, 347	1, 166, 075
外国為替	8, 045	8, 645
その他資産	10, 920	11, 346
有形固定資産	21, 058	20, 877
無形固定資産	4, 307	4, 187
繰延税金資産	728	2, 026
支払承諾見返	10, 287	10, 192
貸倒引当金	△24, 025	△24, 321
資産の部合計	1, 805, 074	1, 801, 993
負債の部		
預金	1, 635, 659	1, 635, 420
借用金	10, 967	11, 480
外国為替	2	11
社債	25, 000	25, 000
その他負債	19, 883	21, 327
賞与引当金	706	369
退職給付引当金	3, 219	3, 244
役員退職慰労引当金	109	5
睡眠預金払戻損失引当金	313	296
偶発損失引当金	851	894
繰延税金負債	306	10
再評価に係る繰延税金負債	3, 437	3, 410
支払承諾	10, 287	10, 192
負債の部合計	1,710,745	1, 711, 665
純資産の部		
資本金	31, 844	31, 844
資本剰余金	23, 184	23, 184
利益剰余金	17, 872	17, 865
自己株式	△842	△801
株主資本合計	72, 059	72, 093
その他有価証券評価差額金	16, 132	12, 041
繰延ヘッジ損益	△115	$\triangle 32$
土地再評価差額金	5, 255	5, 206
その他の包括利益累計額合計	21, 272	17, 215
少数株主持分	997	1,019
純資産の部合計	94, 328	90, 328
負債及び純資産の部合計	1, 805, 074	1, 801, 993

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(另1四十朔座和糸司朔則)		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
経常収益	8, 499	8, 590
資金運用収益	6, 338	6, 338
(うち貸出金利息)	4, 833	4, 481
(うち有価証券利息配当金)	1, 418	1, 758
役務取引等収益	1, 015	1, 121
その他業務収益	955	588
その他経常収益	189	543
経常費用	7, 770	7, 239
資金調達費用	744	653
(うち預金利息)	541	473
役務取引等費用	402	404
その他業務費用	540	399
営業経費	5, 211	5, 056
その他経常費用	871	725
経常利益	728	1, 351
特別損失	10	160
固定資産処分損	10	14
減損損失		146
税金等調整前四半期純利益	718	1, 190
法人税、住民税及び事業税	57	163
法人税等調整額	250	626
法人税等合計	307	789
少数株主損益調整前四半期純利益	410	400
少数株主利益	4	22
四半期純利益	405	378

# (四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	410	400
その他の包括利益	△140	△4, 006
その他有価証券評価差額金	△73	△4, 089
繰延ヘッジ損益	$\triangle 65$	83
持分法適用会社に対する持分相当額	$\triangle 1$	$\triangle 0$
四半期包括利益	269	△3, 606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	265	△3, 629
少数株主に係る四半期包括利益	3	23

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

# 平成26年3月期 第1四半期決算説明資料

当四半期

△562

294

792

1, 201

△160

1, 040

128

603

308

#### (1) 損益の状況 (単体)

臨時損益

経常利益

特別損益

うち株式等関係損益

うち不良債権処理額

法人税、住民税及び事業税

四半期(中間・当期)純利益

税引前四半期純利益

法人税等調整額

(単位:百万円) 中間期予想 (単位:百万円)

		(平成25年3月期 第1四半期	(平成26年3月期) 第1四半期	比較	
1117	業務粗利益	6, 323	6, 314	Δ9	
	資金利益	5, 559	5, 660	101	
	役務取引等利益	403	520	117	
	その他業務利益	359	133	△226	
í	経費(除く臨時処理分)	5, 052	4, 909	△143	
	人件費	2, 669	2, 582	△87	
	物件費	2, 025	1, 984	△41	
	税金	356	342	△14	
Vink	業務純益(一般貸倒繰入前)	1, 271	1, 404	133	
	コア業務純益	966	1, 296	330	
-	一般貸倒引当金繰入	△68	△358	△290	l <u> </u>
Vict	業務純益	1, 339	1, 763	424	
	うち国債等債券損益(5勘定尻)	304	108	△196	

△662

△128

328

677

△10

667

11

278

377

前年同四半期

中間期	_ 中間期予想 平成26年3月期	

2, 400	5, 500
_	_
3, 300	6, 100

1, 000	2	2, 700

600	1, 6	600

# (2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

(単位:百万円)

100

422 464

524

373

117

325

△69

△150

(単位:百万円)

			(T-   -   -   -   -   -   -   -   -   -
	平成24年6月末	平成25年6月末	比較
破産更生債権及びこれら に準ずる債権	19, 964	21, 610	1, 646
危険債権	32, 117	33, 540	1, 423
要管理債権	6, 097	9, 904	3, 807
合 計 (A)	58, 178	65, 054	6, 876
正常債権	1, 136, 648	1, 122, 626	△14, 022
総与信合計 (B)	1, 194, 826	1, 187, 680	△7, 146
総与信に対する割合(A/B)	4. 87%	5. 48%	0. 61%

(单位:日万円)
(参 考) 平成25年3月末
20, 413
33, 794
11, 192
65, 399
1, 168, 372
1, 233, 771
5. 30%

#### (3) 自己資本比率(国内基準)

	平成25年9月末(予想値)
連結自己資本比率	10.8%程度
連結TierI比率	7.7%程度

平成25年3月末(実績)
10. 82
7. 64

単体自己資本比率	10.5%程度
単体TierI比率	7.4%程度

10. 52	
7. 34	

<sup>(</sup>注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

#### (4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)

	( <u>単位:白</u> 力円)												
					平成24:	年6月末			平成25:	年6月末			
				時価	評価差	:額		時価	評価差	額		B	寺価
						うち益	うち損			うち益	うち損		
その他有価証券		487, 925	7, 438	12, 540	5, 102	532, 227	17, 065	21, 176	4, 110	526	6, 440		
	株		式	19, 158	3, 206	4, 494	1, 287	28, 030	11, 804	12, 173	368	26	6, 731
	債		券	358, 710	6, 737	6, 840	102	378, 535	4, 768	5, 200	432	372	2, 184
	そ	の	他	110, 057	△2, 506	1, 206	3, 712	125, 661	493	3, 802	3, 309	12	7, 525

(単位:白万円)					
(参 考) 平成25年3月末					
時価	時価 評価差額				
	うち益 うち損				
526, 440	23, 464	26, 137	2, 672		
26, 731	10, 364	10, 733	369		
372, 184	8, 926	8, 948	21		
127, 525	4, 173	6, 455	2, 281		

# (5) デリバティブ取引(単体)

# ①金利関連取引

(単位:百万円) (単位:百万円)

区分	区分 種 類		平成24年6月末		平成25年6月末			
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益		
店頭	金利ス	ワップ	_	ı	_	-	_	_

(参 考) 平成25年3月末				
契約額等	時価	評価損益		
_	ı	-		

<sup>(</sup>注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

# ②通貨関連取引

(単位:百万円)

(単位:百万円)

区分	種類	Ŧ	成24年6月	末	<del>ग</del>	成25年6月	末
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	5, 892	△4	△4	6, 624	Δ8	Δ8
店頭	為替予約	25, 646	25	25	54, 069	△740	△740

(参 考) 平成25年3月末				
契約額等	時価	評価損益		
6, 403	△9	△9		
45, 286	△477	△477		

# (6) 預金・貸出金の残高 (単体)

(単位:百万円) (単位:百万円)

	平成24年6月末	平成25年6月末	比較	(参 考) 平成25年3月末
預 金(末残)	1, 607, 282	1, 641, 254	33, 972	1, 642, 625
貸出金(末残)	1, 174, 388	1, 165, 435	△8, 953	1, 211, 741